



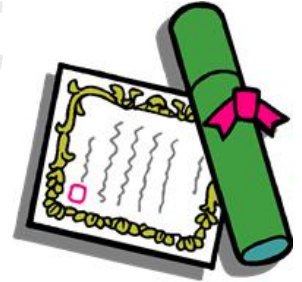
梓川高等学校だより

発行 長野県梓川高等学校 第18号 平成26年3月1日 長野県松本市波田 10,000-1 tel.0263-92-2119 fax. 0263-91-1027

平成25年度卒業式

3月1日(土)に平成25年度卒業式が行われます。この1年間、梓川高校の中心となり活躍した3年生がそれぞれの道へと旅立ちます。

3学年担任より卒業生へ



3年1組

上條仁誌先生

人の出会いは偶然に過ぎませんが、次の偶然の出会いに向けて、新たな出発の日となりました。

学校というところは奇妙な場所で、似たような年齢同士が、毎日のように顔を合わせて、同じ方向を向いて一日を過ごしています。それがいったん卒業となると、二度と会うこともなく、就職ともなれば様々な年齢層に放り出されます。

この三年間が何か意味を持つとしたら、その答えは、これから待っているのではないのでしょうか。

卒業おめでとうございます。

3年2組

金井 深先生

卒業おめでとう。いよいよ高校卒業後の第一歩が始まろうとしています。

高校とは違う、先輩・上司・管理職のいる新たな場所、組織の中に入ります。楽しい学校、職場は自分で作り上げるものです。自分自身の立場を新たに作り上げ、自分に挑戦していくことを期待します。

3年3組

渡辺 節先生

卒業式の前三ヶ月余り、私の怪我により、クラスの皆と一緒に学校生活を過ごす事が出来ず、非常に残念でした。その間、土井先生にはクラスをまとめていただきまして有難うございました。

さて、高校までとは異なり、これからは自分の進む道を歩むこととなります。人それぞれであるし、自分との戦いです。辛い事も沢山あると思いますが、乗り越えてください。またお会いできる日を楽しみにしています。お元気で。

高校卒業というのは、人生の中でも大きな節目だと思います。私にも子どもがいるので、今日まで長い間みんなを見守ってきた親御さんの気持ちがわかります。

いろいろな思いを胸に、この梓川高校から巣立ってください。

そして新しい場所で新たな一歩を踏み出してください。

3年4組

小澤 晋先生

卒業式2部

《百花繚乱》

いろいろな花が咲き乱れること

私たちを一つ一つの花にたとえ、卒業後もそれぞれの場所で咲き誇れるようにという願いが込められています。

